

若手研究者**学術論文**執筆懇談会

同年代の学生・若手研究者とアドバイスを出し合っ、論文執筆を完遂するヒントを見つけましょう。

日本の論文数は減少の一途をたどっています。
この危機を救えるのは若手研究者のみなさんです。

2018年12月22日(土) 14:00~18:00

大阪府立大学 | site なんば 2階 Room:C2

地下鉄御堂筋線「大国町」徒歩5分、地下鉄堺筋線「恵美須町」徒歩5分

アクセス方法 <http://www.osakafu-u.ac.jp/info/campus/access/>

応用物理学会 関西支部長

黒岩 文晴

<http://jsap-kansai.jp/>

対象者: 現在、英語論文を**執筆中**の方(進行具合、研究分野は問いません)、とくに**論文**を書くのが**初めて**の方、論文を書こうとしている方

・学会発表は数回した。

・実験データも十分にある。

・国際会議でも発表した。

・さ~論文を書くぞと取り組み始めたものの、論文執筆がもう何か月も進んでいない。

・How to 本も読んだけど執筆が進まない原因が分からず、何から手を付けていいのか分からない。

・たくさんの時間を費やしてきたのに、完成形が一向に見えてこない。



こんな悩みをお持ちの学生・若手研究者は、案外、多いのではないのでしょうか？

本ワークショップでは、執筆に苦しんだ経験をもつ先輩研究者の体験談や、同じ悩みをもつ若手研究者・学生と話し合うことで、論文執筆を円滑に進めるためのスキル・アイデアを発見してほしいと思います。

博士前期課程学生、企業研究者の参加も歓迎します。

(注)本ワークショップは英語論文を書くためのテクニックを詳細に紹介するものではありません。もし、懇談会において執筆中の論文を他の参加者に見せる場合は、共著者の了解を得てください。

プログラム

13:30 開場・受付

14:00 趣旨説明

14:10 柴田 直 APEX/JJAP専任編集長
「自分の研究を英文論文として歴史に残そう！」
＜一流誌にアクセプトされる論文・みんなに読んでもらえる論文を書くには＞

15:20 休憩

15:30 論文執筆経験談 1 高橋 和(大阪府立大学)

15:45 論文執筆経験談 2 奥田 聡志(三菱電機)

16:00 グループディスカッション(懇談会)
※コーヒー、ドリンクを準備します。

18:00 終了

部分参加もOKです

参加料:無料

(学生参加者には交通費をサポートします)

※上限額あり

申込締切:12月14日(金)

問合せ先:高橋 和(大阪府立大学)

y-takahashi@pe.osakafu-u.ac.jp

申込方法: 以下のURLよりお申し込みください

<https://smoothcontact.jp/front/output/7f0000011da8219878f1f5c021a7b1ed>